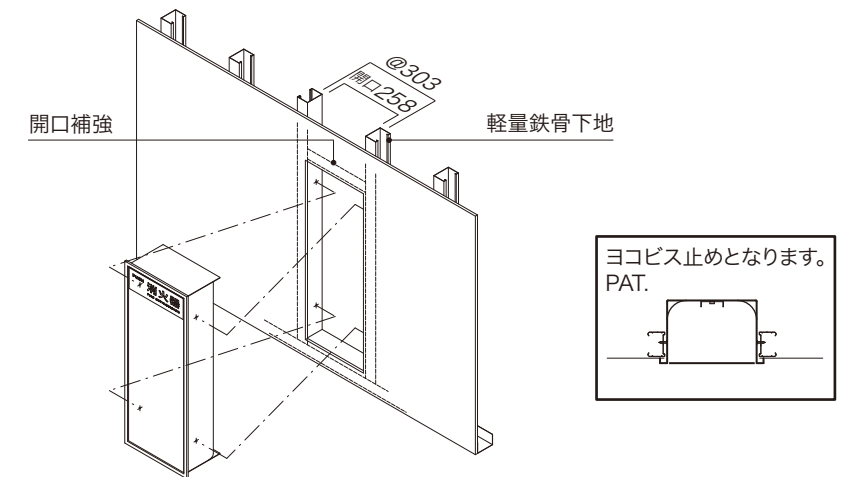


施工の短縮と コストダウンが可能な ヤンテスの消火器ケース

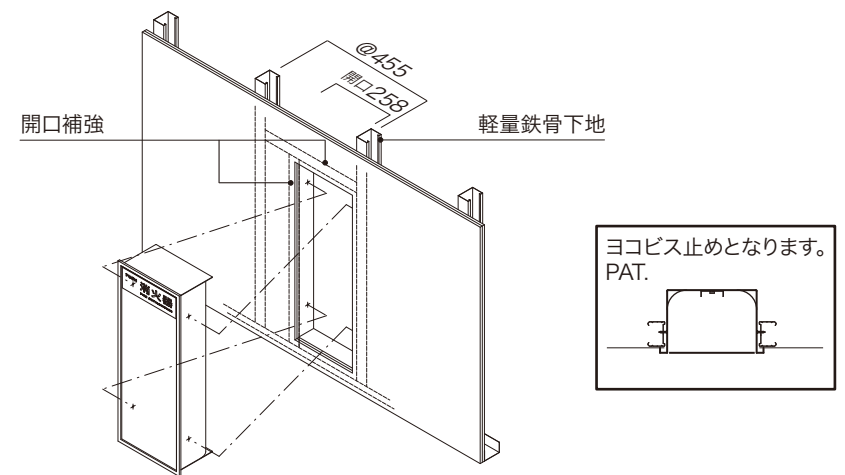
■他社製品にない特徴 PAT.

YANTES の埋込型消火器ケースは、建築内装の主要壁である軽鉄下地内法寸法に収まる製品とし、他社商品の様な下地枠ケース（ブラケット）を使用しないで設置できるため、施工の短縮とコストダウンが可能です。また、如何なる壁面埋込や置式型のタイプでも、現場の状況に合わせたバイオーダーも得意とし、あらゆる状況に対応させて頂くことをモットーにしております。

軽量鉄骨下地 @303 の場合



軽量鉄骨下地 @455 の場合



■軽量鉄骨下地壁における埋込型消火器ケース開口補強施工方法（軽鉄下地に干渉しない場合の参考）

1. 開口補強は、ボード仕上げ前実施を原則とする。
2. 軽鉄下地及びボードの仕上げ完了後に開口補強を実施する場合は、軽鉄下地に干渉しない位置に開口することを基本とする。
3. 開口部に消火器ケースを挿入し、ケース内側サイドから取付下地金物や軽鉄下地にビス固定する。

■施工前に確認する注意事項

- ・開口サイズ・奥行・取り付け位置・高さの確認。
- ・開口箇所壁内部の電気・ガスなどの配線・配管に留意。

YEN843-3FL-11WM-EC56



点検口扉に設置



石貼り仕上



化粧シート貼り仕上



別注色フッ素塗装・屋内外対応







化粧シート貼り仕上











